鎌倉観光分析レポート 調査概要

<来訪者数> P2,3

- ・あらかじめ登録した10地点内に来訪した延べ人数（来訪者数）を掲載。
- ・データはクロスロケーションズ株式会社の人流アナリティクス（<https://www.x-locations.com/lap/jinryu-analytics/>）を使用。人流アナリティクスでは、携帯電話の位置情報サービスが ONになっている時、乗換案内や天気予報などのスマートフォンアプリを開いた時の2通りのGPSデータを取得し、来訪者数を人口等から拡大推計している。
- ・なお、数値は拡大推計値のため実数ではない。

◇来訪者数

・登録エリア内でその日に初めて位置情報が取得されたタイミングで「来訪」を定義。最後に位置情報を取得してから4時間以上経過した後に、再度エリア内で位置情報が取得された場合は、新たな（別の）「来訪」としてカウント。

※当月分は速報値

- ・天気データは、気象庁公式サイト横浜の気象データ（<https://www.data.jma.go.jp/stats/etrn/>）を使用。

<インバウンド> P4,5

- ・JR鎌倉駅東口の鎌倉市観光案内所窓口を利用した外国人の国・地域別に集計した結果を月別推移、構成比（月別・年別）、国別利用者数TOP10、アジア全体と中・韓・台の推移、ヨーロッパ全体と仏・独・伊・西の推移として掲載。
- ・データは鎌倉市観光協会の集計データを使用。

<観光協会HPページビュー> P6

◇日次ページビュー数、月次ページビューランキング

・観光協会HP（<https://www.trip-kamakura.com/>）の表示回数（表示回数=ユーザーが各ページを閲覧した回数）と表示回数が多いページのランキングを掲載。

- ・データは、観光協会HPの各ページに設置したGoogleアナリティクス（Webサイトの閲覧数などを調べることができるツール）の値を使用。
- ・Googleの仕様変更により2023年5月調査以前はUAで「PV数」を計測し、2023年6月調査分からはGA4で「表示回数」を計測。

※UAは2013年にリリースされたGoogleアナリティクスのデータを計測・処理するシステムで、GA4は2020年にリリースされ、データの処理や計測方式がUAとは異なる。GA4での計測はUAよりも低くなる場合がある。

◇流入検索ワードランキング

- ・観光協会HPが検索結果として表示される際に、どのようなGoogle検索キーワードを入力した場合に表示されるか、表示回数（検索結果でURLが表示された回数）の多いキーワードをランキング表示。
- ・表示回数に対して、どのくらいの割合でクリックされたかをクリック率として算出。
- ・データは、観光協会HPのURLを登録したGoogleサーチコンソール（Webサイトの流入ワード等を調べることができるツール）の値を使用。

<鎌倉関連Googleトレンド> P7

- ・Google検索で「鎌倉」というワードに関連して検索されたキーワードのランキングを掲載。
- ・データは、Googleトレンド（あるワードが検索された回数の推移を調べることができるツール）の値を使用。
- ・「月次」は人気ワードを掲載。人気ワードは、その期間中で最も人気の高いトピックで、スコアは1位を100として相対的に計算される。
- ・「週次」は注目ワードを掲載。注目ワードは、前週からの検索頻度の増加が最も大きい関連トピック。
- ・増加率が5,000%を上回っている場合は急激増加と表記。

◇ランキングのアップダウン表記について（P6,7）

前月分の各ランキングとの比較で算出。前月、当月共にランクインしものの中で、ランクアップした場合は「↑」、ランクダウンした場合は「↓」、変動がない場合は「→」を表示。前月ランクインせず当月ランクインした場合は「New!」を表示。

<発地・宿泊地> P8

- ・JR鎌倉駅東口の鎌倉市観光案内所窓口の利用客の集計結果を、月次の荷物預かり個数（日別）、月次の国内の荷物預かり利用客の発地の内訳、月次の国内+海外の荷物預かり利用客の宿泊地の内訳として掲載。
- ・データは鎌倉市観光協会の集計データを使用。